

防災会からのお知らせ

救急車が来るまでに、そのときあなたは・・・

緊急の場合、救急車を呼ぶ119番の番号さえ出てこない時があるそうです。そんな時、落ち着いて救急車を呼ぶために、今回は正しい救急車の利用方法についてお知らせします。

1. 救急車の呼び方（119番通報）

あわてず、落ち着いて話してください。

救急車に来てほしい場所

あなたの氏名と電話番号

「いつ」「だれが」「どこで」「どうした」などの状況を説明する

【携帯電話から通報する場合の注意点】

現在地がその消防署の管轄かどうかを確認する

通報後しばらくの間は電源を切らない

運転中は、安全な場所に停車してから

2. もし、心臓や呼吸が止まっている場合

119番受信者（オペレータ）が、あなたに応急手当を指導することがあります。その場合は、傷病者の救命に協力してください。

3. 救命のために消防車も出動します

119番を受信した段階から心臓や呼吸が止まっていると推測される場合、救急現場に消防車も出動し、救急隊とともに救急救命処置を行います。必ず意識や呼吸の有無も知らせてください。

【到着に時間がかかる場合があります】

通常は、近くの消防署等から出動しますが、その救急車が出動中の場合は、隣接する消防署から出動するので到着に時間がかかる場合があります。



加古川グリーンシティでは、心肺蘇生法などを携帯電話から見る事が出来るようにしています。<http://www.greencity.gr.jp/kinkyu.htm> にアクセスしてください。